



2021年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年12月8日

上場会社名 株式会社 アルトナー

上場取引所 東

コード番号 2163 URL <https://www.artner.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 相三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 張替 朋則

TEL 06-6445-7551

四半期報告書提出予定日 2020年12月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第3四半期の業績(2020年2月1日～2020年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第3四半期	5,395	4.3	670	△4.1	690	△2.2	477	△2.1
2020年1月期第3四半期	5,173	9.5	698	15.5	705	15.1	487	15.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第3四半期	44.96	—
2020年1月期第3四半期	45.92	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第3四半期	4,250	2,971	69.9
2020年1月期	3,801	2,728	71.8

(参考)自己資本 2021年1月期第3四半期 2,971百万円 2020年1月期 2,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	10.00	—	10.50	20.50
2021年1月期	—	11.50	—	—	—
2021年1月期(予想)	—	—	—	11.50	23.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年1月期の業績予想(2020年2月1日～2021年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,832	11.9	975	10.1	979	9.6	677	10.4	63.74

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を現時点で合理的に算出することが困難なため、2020年3月13日に公表いたしました業績予想を据え置いております。今後、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年1月期3Q	10,627,920 株	2020年1月期	10,627,920 株
② 期末自己株式数	2021年1月期3Q	2,376 株	2020年1月期	2,329 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年1月期3Q	10,625,568 株	2020年1月期3Q	10,625,591 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期説明会内容の入手方法)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページ(<https://www.artner.co.jp/ir/>)に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。当社の主要顧客であるメーカーにおいては、先行開発のニーズはあるものの、投資予算は不透明な状況が継続しております。

このような状況の中、当社の技術者派遣事業においては、技術者の業務実績を踏まえた顧客企業との単価交渉により、技術者単価は前年同期と同水準で推移いたしました。6月末に続き9月末にも契約期間満了が発生したことにより、稼働率は前年同期を下回りましたが、技術者数が前年同期を上回ったことにより、稼働人員は前年同期を上回りました。また、顧客企業から当社の技術者への在宅勤務、シフト勤務、時差出勤等の要請に伴う出勤日数、残業の抑制により、労働工数は前年同期を下回りました。

利益面については、採用活動、営業活動において、スタッフのテレワークを推進したことにより、旅費交通費、会議費等が減少いたしました。2020年4月入社の新卒技術者の配属の遅れに伴う売上高成長率の鈍化もあり、新卒技術者の労務費を吸収することができず、減益となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は5,395,093千円（前年同期比4.3%増）、営業利益は670,231千円（前年同期比4.1%減）、経常利益は690,163千円（前年同期比2.2%減）、四半期純利益は477,741千円（前年同期比2.1%減）となりました。また、営業利益率は12.4%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ449,532千円増加し、4,250,671千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加337,116千円、繰延税金資産の増加46,199千円、売上債権の増加39,673千円があったことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ206,265千円増加し、1,279,024千円となりました。これは主に、預り金の増加75,278千円、賞与引当金の増加68,783千円、退職給付引当金の増加67,848千円があったことによるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ243,267千円増加し、2,971,647千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加243,979千円があったことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末に比べ337,116千円増加し、2,720,558千円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、614,368千円（前年同期比206,684千円増）となりました。これは主に、法人税等の支払額305,951千円があったものの、税引前四半期純利益689,690千円、賞与引当金の増加額68,783千円、退職給付引当金の増加額67,848千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、48,036千円（前年同期比7,769千円増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出36,767千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、229,215千円（前年同期比14,377千円増）となりました。これは主に、配当金の支払額229,174千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の第3波の到来と言われる中、収束時期や、経済活動、社会活動の回復速度を見通すことが困難な状況であります。既存技術者については、直近の契約の切れ目が12月末のため、現在、2021年1月からの契約更新、契約単価の改定等の進捗状況を慎重に見極めております。なお、2020年4月入社の新卒技術者については、計画対比での配属の遅れを引き続き見込んでおります。

上記の状況を受け、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を現時点で合理的に算出することが困難なため、2020年3月13日に公表いたしました通期の業績予想を据え置いております。今後、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,383,441	2,720,558
受取手形及び売掛金	932,112	971,786
仕掛品	2,370	3,093
原材料及び貯蔵品	2,374	4,065
その他	42,237	42,088
貸倒引当金	△5,500	△5,800
流動資産合計	3,357,036	3,735,792
固定資産		
有形固定資産	95,932	124,819
無形固定資産	59,141	55,399
投資その他の資産		
敷金及び保証金	82,920	82,943
その他	206,108	251,716
投資その他の資産合計	289,028	334,659
固定資産合計	444,102	514,878
資産合計	3,801,139	4,250,671
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	180,764	127,895
賞与引当金	132,420	201,203
その他	348,360	470,863
流動負債合計	661,544	799,961
固定負債		
退職給付引当金	411,214	479,063
固定負債合計	411,214	479,063
負債合計	1,072,759	1,279,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	238,284	238,284
資本剰余金	168,323	168,323
利益剰余金	2,318,811	2,562,790
自己株式	△698	△739
株主資本合計	2,724,720	2,968,658
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,659	2,988
評価・換算差額等合計	3,659	2,988
純資産合計	2,728,380	2,971,647
負債純資産合計	3,801,139	4,250,671

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 2019年2月1日 至 2019年10月31日）	当第3四半期累計期間 （自 2020年2月1日 至 2020年10月31日）
売上高	5,173,183	5,395,093
売上原価	3,232,712	3,306,676
売上総利益	1,940,471	2,088,417
販売費及び一般管理費	1,241,685	1,418,185
営業利益	698,786	670,231
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	174	195
受取手数料	411	453
研修教材料	839	542
保険配当金	4,445	2,931
助成金収入	1,762	13,798
その他	1,316	3,072
営業外収益合計	8,954	20,997
営業外費用		
解約違約金	1,761	1,065
その他	0	0
営業外費用合計	1,761	1,065
経常利益	705,978	690,163
特別損失		
固定資産除却損	—	473
特別損失合計	—	473
税引前四半期純利益	705,978	689,690
法人税、住民税及び事業税	274,347	257,852
法人税等調整額	△56,270	△45,904
法人税等合計	218,076	211,948
四半期純利益	487,901	477,741

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	705,978	689,690
減価償却費	19,969	22,310
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,300	300
賞与引当金の増減額（△は減少）	121,094	68,783
退職給付引当金の増減額（△は減少）	57,488	67,848
受取利息及び受取配当金	△179	△198
未収入金の増減額（△は増加）	△52	559
売上債権の増減額（△は増加）	△209,251	△39,673
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,351	△2,414
未払消費税等の増減額（△は減少）	13,572	△12,875
未払金の増減額（△は減少）	△50,961	40,250
その他	54,242	85,541
小計	711,850	920,122
利息及び配当金の受取額	179	198
法人税等の支払額	△304,346	△305,951
営業活動によるキャッシュ・フロー	407,683	614,368
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,507	△36,767
無形固定資産の取得による支出	△11,462	△11,162
敷金及び保証金の差入による支出	△13,401	△363
敷金及び保証金の回収による収入	334	340
投資有価証券の取得による支出	△208	△64
その他	△19	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,266	△48,036
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△41
配当金の支払額	△214,837	△229,174
財務活動によるキャッシュ・フロー	△214,837	△229,215
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	152,579	337,116
現金及び現金同等物の期首残高	2,050,932	2,383,441
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,203,512	2,720,558

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。